



Graduate School of

Commerce

商学研究科

激動する現代社会における 商学のパイオニアを目指す

商学研究科は、伝統ある明治大学商学部の教育を基礎として、一層の高度な知識と幅広い教養を身に付け、広く世界を見渡し、人類の進歩に貢献することの出来る人材を育成するための教育・研究機関です。

商学研究科は、商学部の7コースを専門分野別に細分化した、経済、商業、経営、会計、金融・証券、保険、交通及び貿易の8つの特色ある系列で構成されており、約50名の教育・研究スタッフによる大学院生の研究指導が行われています。

現在、日本の社会と大学教育は、大きな岐路に立ち、大学院の持つ意義はますます高まっています。商学研究科は、開かれた大学院であり、海外からの留学生の受け入れ、また協定校留学制度による国際交流や、社会人の受け入れにも積極的に対応しており、本学商学研究科を巣立った多くの研究者が国内外の研究・教育機関で活躍しています。

商学研究科では、入学を希望する学内外の志願者に対する一般入学試験の他、留学生や卒業生、シニアに対する特別な入学試験を実施しています。また本学学部在籍者には、学内選考や3年早期卒業予定者入学試験にて商学研究科への進学機会を設けています。

大学院事務局（グローバルフロント5F）

※事務取扱時間（開室時間）はHPで確認してください。

電話●03-3296-4704 Mail●shoken@mics.meiji.ac.jp

※休業期間やイベント等により開室時間は変更となる場合があります。



商学研究科Webページ

https://www.meiji.ac.jp/dai_in/commerce/index.html



入学者の受入方針
（アドミッション・ポリシー）

https://www.meiji.ac.jp/dai_in/commerce/policy/graduate_ap.html



教育課程編成・実施方針
（カリキュラム・ポリシー）

https://www.meiji.ac.jp/dai_in/commerce/policy/graduate_cp.html



学位授与方針
（ディプロマ・ポリシー）

https://www.meiji.ac.jp/dai_in/commerce/policy/graduate_dp.html

● 人材養成その他の教育研究上の目的

商学研究科

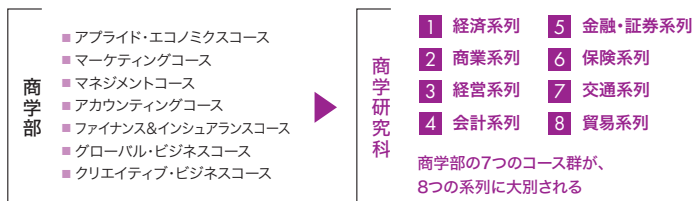
商学研究科は、我が国における「商学のパイオニア」としての長き伝統を持つ商学部
の教育を基礎に、商学の各分野における、より高度な専門的知識を教授することによ
り、将来第一線の研究者及び高度専門職業人の育成を図ることを目的とする。
博士前期課程では、幅広く高度な商学関連知識を教授することにより優れた問題解
決能力及び研究能力の基礎を修得させ、自立して活動できる高度専門職業人と基礎
的研究能力を習得した研究者の養成を目的とし、博士後期課程では、グローバルな
視野に立脚し最先端の高度な専門的知識を教授することによって、革新的な知識の
創造力を持った研究者の養成を目的とする。

商学専攻

商学専攻では、商学研究科の目的の下、「商 (Commerce)」にかかわる現象及び活
動を多面的・多角的に攻究する。専攻には、経済、商業、経営、会計、金融・証券、保
険、交通及び貿易の8つの系列を設置し、各系列では、少人数教育を基本とし、学問
の進展を考慮して基礎から最先端までの知識と分析手法を効果的に修得できるよう
になることを目的とする。

● 専攻

商学専攻においては、専攻を経済、商業、経営、会計、金融・証券、保険、交通、貿易の8つの系
列に大別し、それぞれの領域において優れた研究実績を有する教員を配置の上、研究指導にあ
たります。



● カリキュラム

商学研究科Webページから、
最新のカリキュラム一覧をご確認いただけます。



カリキュラム 博士前期課程

https://www.meiji.ac.jp/dai_in/commerce/curriculum/h_first.html



カリキュラム 博士後期課程

https://www.meiji.ac.jp/dai_in/commerce/curriculum/h_latter.html

● 2024年度 修士論文テーマ [抜粋]

- ▶ 新規高卒就職者の就職慣行と都道府県間移動の決定要因
- ▶ 計量経済分析による雇用格差の考察
- ▶ 日本Aパレル企業のオムニチャネル戦略：一スタッフスタイリングにおける購買意図と来店意図に対する影響要因一
- ▶ オムニチャネル小売業における顧客エンゲージメントの研究
- ▶ 顕著なプロダクトプレースメントの影響について一TikTokを例として一
- ▶ インフィード動画広告のサムネイルの対比デザインが広告視聴意図に与える影響
- ▶ 成分ブランディングにおける不祥事の波及効果及びCSRの調節効果
- ▶ ゲーム配信者の案件配信が視聴者のゲーム購買意欲に与える影響
- ▶ 私的空間で使用する高付加価値商品に関わる同調性消費の発生メカニズム
- ▶ ブランド選択における他者志向的な経験価値が消費者行動に与える影響

- ▶ オンライン・ブランドコミュニティの同一化に関する実証的研究
- ▶ 中国ライブコマースにおけるインフルエンサー類型と成功要因の分析：Douyinを事例とした実証研究
- ▶ 日本市場におけるカラーコンタクトレンズの顧客レビューに関するテキスト分析
- ▶ 中小会計と親族内承継のあり方について一会計情報と中小金融の関係を中心として一
- ▶ わが国の企業会計と会計利益の複線化について
- ▶ 企業の非財務開示制度に対する会計専門家の関与に関する一考察
- ▶ 日本株式市場におけるESG評価による株式のリスクに対する予測可能性一「社会 (S)」に関する格付けと株式ボラティリティの関係についての事実確認一
- ▶ 日本の少子高齢化対策としての外国人労働者受け入れについて一ベトナム人移民に注目して一

● 近年の博士学位授与 [抜粋]

課程博士

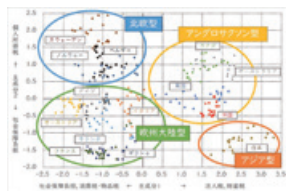
学位の種類	論文タイトル	授与年度
博士(商学)	中国の地域格差に関する実証分析	2022年度
博士(商学)	新収益認識基準の会計的意味に関する研究 一IFRS第15号によせて一	2023年度
博士(商学)	グローバル・バリューチェーンと発展途上国の産業高度化の諸問題に関する研究	2023年度
博士(商学)	建築業における熟練技能者の人的資源開発に関する研究	2023年度
博士(商学)	アメリカレボ市場の構造変化と金融不安定性	2024年度
博士(商学)	新興国主導の多国間主義に関する研究	2024年度
博士(商学)	サービス・マーケティングにおける顧客エンゲージメントおよびその価値共破壊に対する影響	2024年度
博士(商学)	現代ドイツにおける「自己持分会計制度の構造」の研究	2024年度
博士(商学)	サービス・マーケティングにおけるブランド・コミュニティとスポーツ・ツーリズムに関する研究	2024年度
博士(商学)	日本の系列企業群における管理と支援によるガバナンス分析モデルの研究	2024年度

研究テーマ紹介

1 経済系列

国別データの統計的分析による財政構造の国際比較

各国の財政構造（租税や政府支出の構成）は多様ですが、先進諸国については①アジア型、②アングロサクソン型、③北欧型、④欧州大陸型に分類できることが分かってきました。財政構造が異なれば、同じ政策の効果に違いが生じるかもしれません。例えば、少子化は先進諸国に共通の課題ですが、財政構造によって有効な対策が異なるかもしれません。この研究では、財政構造の分析を通じて役立つ政策を見出めることを目指しています。



畑農鋭矢・河合芳樹(2024)「租税構造・歳入構造の国際比較」『財政研究』20巻, p.121図1.

2 商業系列

取引現象を解明するマーケティング研究

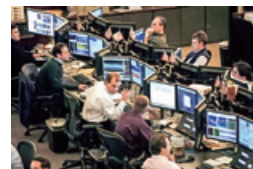
商業系列では、取引現象を社会経済的に捉えるマクロ研究と、企業経営的な立場で捉えるミクロ研究があります。マクロ研究は売り手と買い手の間にある経済的懸隔（人的懸隔、時間的懸隔など）を埋めて消費者効用を発生させる流通の仕組みについて研究を行います。一方でミクロ研究は顧客満足と企業成果を達成するマーケティング戦略についての研究をします。また有形財に加えてサービスについてのマーケティングの研究も行います。



5 金融・証券系列

公正で効率的な金融・証券市場の形成は国民経済の発展に寄与する

金融・証券市場には企業や政府などの証券の発行体へ資金を供給する重要な役割があります。そこで活躍する投資家や金融機関の行動は市場の効率性に影響を与えるだけでなく、企業にも大きな影響を与えます。金融・証券系列では公正で効率的な資金循環プロセス、そして経済成長に貢献するために、金融・証券市場、投資家や金融機関の行動、金融取引の在り方、発行体の資金調達に関する研究を進めています。



6 保険系列

ビッグデータ・アンケート調査・実験からの保険へのアプローチ

近年、保険分野においては、走行データなどのビッグデータ、企業へのアンケート調査、実験から得られたデータに基づいてエビデンスを提供する研究が盛んになってきました。保険系列は3人の専任教員で構成されていて、それぞれ、「家計（意思決定分析の基礎と保険論への応用、医療保険、金融教育）」、「企業（企業と保険）」、「保険会社（保険会社の企業倫理と消費者保護）」の観点から研究を行っています。



走行データの解析により、リスク細分型自動車保険が開発されています。

3 経営系列

現代的かつ多様な学術的視点から企業経営の本質に迫る

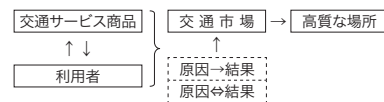
経営系列では企業経営に関する多角的・学術的な研究が最先端の手法を用いて展開されています。データ解析や機械学習、数理モデリング、技術哲学などの最新の知見と方法論を取り入れ、また定量的・定性的手法を活用して、組織、戦略、経営管理、生産管理、情報管理、人的資源管理、企業倫理、企業統治、経営情報システムなどの多様な側面から企業が直面する課題や事象が分析され、世界トップレベルの研究成果が産み出されています。



7 交通系列

高質な場所の実現に向けた交通からのアプローチ

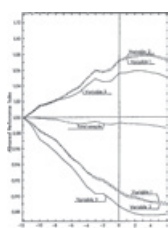
観光、都市交通、物的流通などの多様な分野における「人や物の移動」を、商品化された交通サービスの生産・消費過程と認識し、交通サービス商品と高質な場所との関係を交通市場の視点から研究しています。原因から結果を演繹的に導くアプローチ、または原因と結果の相互作用から結論を導くアプローチを交通市場の解明に適用しながら、高質な場所の実現に寄与する交通サービス商品の在り方を自由、平等、強制を基礎に考察します。



4 会計系列

会計基準に関する理論研究と実証分析

以前から、会計研究では、理論がどのように基準や法制度を説明するかについて力点が置かれてきました。その後、海外を中心に、果たして、会計基準が投資家の意思決定に役立つのかという問題提起がなされ、現在は、日本でも、様々な観点から実証分析が行われています。特に、国際財務報告基準(IFRS)が本当に会計数値の読み手の意思決定に役立つのかという点について、実証分析により確かめることは重要です。



会計情報の有用性を検証しようとする研究も、数多く行われてきました(図はBall & Brown (1968)より)

8 貿易系列

現代の複雑なグローバル経済問題を深く理解する

貿易が国際経済にどのような影響を与えるか、どのように貿易のルールや政策が形成されるのかを体系的に理解します。さらに貿易は環境問題、不平等、貿易摩擦、国際移民、サプライチェーンのリスクなど、現代の課題と密接に関連しています。これらの課題を理論的に分析し、実務的な解決策を考案します。多くの国の経済状況や政策、歴史、文化的背景を理解し、国際的な視野を広げます。



入国審査待ちのハイチ人・南米移民で溢れるメキシコ国境州移民局前の公園

院生からのメッセージ



羽部 ひかり

HABU Hikari

商学専攻
博士前期課程 2年

学びを深化させ、自己研鑽に励むことのできる環境

本学商学部から商学研究科に進学しました。学部では経済を主に学ぶコースを選び、そこでの授業を通して経済学への興味を強めたこと、また所属していた総合学際演習のゼミで研究の面白さを知ったことで大学院進学を志望しました。

大学院の授業は発表と議論が中心のため、一回の密度が高いと感じます。また、少人数制で教授との距離が近いので、疑問や分からない部分はすぐに質問でき、一つの式や理論に徹底的に向き合い考えることができるのは大学院ならではの贅沢さだと思います。

博士前期課程
Master's Program

Q 師事している教員は？ A 畑農 鋭矢 教授

財政学をご専門とする畑農先生のもとで学ばせていただいています。ゼミでは、財政学にとどまらずゼミ生それぞれの興味に応じた幅広いテーマで、データ分析を中心とした研究に取り組んでいます。先生はどんな質問にも快く応じてくださり、研究上の困りごとにも様々な助言を下さるので、ゼミ生が着実に研究力をつけられる研究室だと感じています。

教員情報 P.38



傍田 真歩

SOBATA Maho

商学専攻
博士後期課程 2年

自分自身の研究への関心を深化できる環境

私は、他大学の経営学部で、幅広い商学の知識を習得しました。その過程で、研究者への道を考え、自身の研究をより一層深化できる出見世信之先生の研究室があることと、研究への環境が整っていることから明治大学への進学を選びました。

日本のコーポレート・ガバナンス概念の変遷に関する研究を博士前期課程で行いましたが、現在、それに基づいて企業不祥事との関連性を研究しており、充実した日々を送っています。先生からは、常に手厚い指導を頂き、非常に恵まれた環境にいることを感じております。

博士後期課程
Doctoral Program

Q 師事している教員は？ A 出見世 信之 教授

後期課程の研究では、専門性と独自性が求められます。そのためには、より深い知識を蓄積し、自身の思考を、正しい表現でアウトプットしていくことが重要です。出見世信之先生からは、知識や表現はもちろん、研究のノウハウや研究者としての姿勢についても教えていただけており、学習意欲が高められる研究室だと感じております。

教員情報 P.40

修了生からのメッセージ



張 馨之

ZHANG Xinzhi

商学専攻
博士前期課程
2024年3月修了

自発的に楽しく学び続ける研究環境

学部で商学の基礎を学んだ後、研究を深めるため大学院に進学しました。大学院では「地域活性化」と「消費者の購買意図」について研究してきました。

大学院の研究生活を一言でまとめると、楽しいです。自分の関心分野について自発的に研究を進め、モチベーションが高まります。

また、授業を通じて、先生や他の学生との交流が増え、共に学ぶことの大切さを実感しました。先生方や仲間から恵まれ、日々新たな発見があり、非常に充実していました。

博士前期課程
Master's Program

Q 師事していた教員は？ A 福田 康典 教授

市場の動態性、価値共創、市場調査を専門にされている福田康典先生に指導を受けていました。研究室では、マーケティングリサーチの手法を学び、ExcelやSPSSを用い、データを定量的に処理・分析する能力を身につけます。個性が尊重される研究室で、雰囲気明るく、学生が各自興味のある分野において研究が進んでいます。

教員情報 P.39



李 雨テイ

LI Yuting

商学専攻
博士後期課程
2024年3月修了

世界経済に関して視角を広げる場所

上海で通関士として働く経験から自由貿易協定に関心を持ち、さらに研究したいと思い、小林尚朗先生の研究室の一員として研究生活をはじめました。最初は自由貿易協定を利用した貿易実務の進展のみを研究するつもりでしたが、小林尚朗先生の指導で、貿易の背後にある世界経済の構造という視角へも広げられるようになりました。

小林先生からの指導に加え、異なる視点や研究アプローチを持つ先生たちからも、有益な研究アドバイスを受け、明治大学で研究能力が成長し続けていると感じました。

博士後期課程
Doctoral Program

Q 師事していた教員は？ A 小林 尚朗 教授

主に国際貿易と世界経済の研究をしている研究室です。貿易収支などの経済指標からの視角だけではなく、歴史や国際関係などの視角も大事にしています。小林尚朗先生はオープンな研究雰囲気を作り上げ、どんなに未熟な意見でも気軽に先生やメンバーと討論できます。そのような環境下に身を置いた結果、自然と研究能力が身につきました。

教員情報 P.43

教員一覧

1 経済系列

※ 2025年4月1日時点のものです。今後変更や見直しを行う場合があります。

※ 各教員の研究指導の学生募集の有無については、入学試験学生募集要項公開時の研究指導教員一覧表で確認してください。

■ 経済系列 教員一覧 >>>



千田 亮吉

CHIDA Ryokichi

教授

研究
分野

マクロ経済の実証分析

【最終学歴】慶應義塾大学大学院
【担当授業科目】経済理論特論・演習／経済理論特殊研究・演習
【研究テーマ】経済モデルによる政策評価



水野 勝之

MIZUNO Katsushi

博士(商学)
教授

研究
分野

計量経済学

【最終学歴】早稲田大学大学院
【担当授業科目】計量経済学特論・演習／計量経済学特殊研究・演習
【研究テーマ】経済変動モデルの実証的研究



畑農 鋭矢

HATANOTO Toshiya

博士(経済学)
教授

研究
分野

財政学・公共経済学／応用計量経済学

【最終学歴】一橋大学大学院
【担当授業科目】財政学特論・演習／財政学特殊研究・演習
【研究テーマ】公的部門の経済活動と経済効果に関する実証研究



小林 弦矢

KOBAYASHI Genya

博士(経営学)
教授

研究
分野

ベイズ統計学

【最終学歴】神戸大学大学院経営学研究科
【担当授業科目】統計学特論・統計学特論演習
【研究テーマ】ベイズ統計学とその応用



山田 知明

YAMADA Tomoaki

博士(経済学)
教授

研究
分野

Inequality in Macroeconomics

【最終学歴】一橋大学大学院
【担当授業科目】経済政策論特論・演習／経済政策論特殊研究・演習
【研究テーマ】Heterogeneity in Macroeconomics



海老名 剛

EBINA Takeshi

博士(工学)
教授

研究
分野

産業組織論

【最終学歴】東京工業大学大学院
【担当授業科目】産業組織論特論／演習
【研究テーマ】企業の製品差別化、合併、イノベーション戦略と競争政策



高浜 光信

TAKAHAMA Mitsunobu

教授

研究
分野

国際経済学／国際マクロ経済学・国際金融論

【最終学歴】神戸大学大学院
【担当授業科目】国際経済学特論・演習／経済学外国文献研究／国際経済学特殊研究・演習
【研究テーマ】通貨統合、国際通貨の選択、国際通貨制度改革に関わる理論・実証分析



熊澤 喜章

KUMAZAWA Yoshiaki

教授

研究
分野

中小企業の国際比較・歴史研究

【最終学歴】明治大学大学院
【担当授業科目】中小企業論特論・演習／中小企業論特殊研究・演習
【研究テーマ】日英における中小工業の存在形態の歴史研究

2 商業系列

※ 2025年4月1日時点のものです。今後変更や見直しを行う場合があります。

※ 各教員の研究指導の学生募集の有無については、入学試験学生募集要項公開時の研究指導教員一覧表で確認してください。

■ 商業系列 教員一覧 >>>





竹村 正明 Ph.D 教授

TAKEMURA Masaaki

研究分野 戦略論・研究方法論

【最終学歴】Poznań University of Economics and Business
 【担当授業科目】商業理論特論・演習／商業理論特殊研究・演習
 【研究テーマ】お金儲けをするのは、なぜ難しいのかについての理論的研究



菊池 一夫 博士(商学) 教授

KIKUCHI Kazuo

研究分野 マーケティング(小売マーケティング、サービスマーケティング)

【最終学歴】明治大学大学院
 【担当授業科目】商業経営論特論・演習／商業経営論特殊研究・演習
 【研究テーマ】ポップアップ・ストア／オムニチャネル小売業／プラットフォーム／S-Dロジック



高橋 昭夫 博士(商学) 教授

TAKAHASHI Akio

研究分野 品質論・サービス論・ブランド論

【最終学歴】明治大学大学院
 【担当授業科目】商品学特論・演習／商業学外国文献研究／商品学特殊研究・演習
 【研究テーマ】インターナル・マーケティング



若林 幸男 商学博士 教授

WAKABAYASHI Yukio

研究分野 生産から消費に至る様々な商品流通の史的分析

【最終学歴】明治大学大学院
 【担当授業科目】日本流通史特論・演習／日本流通史特殊研究・演習
 【研究テーマ】商品(一般消費財)の流通のみならず、産業財(資金や労働力)の流通史、また、情報の流通史について主に研究している



原 頼利 Dr. rer. pol 教授

HARA Yoritoshi

研究分野 流通論、マーケティング論

【最終学歴】ベルリン自由大学大学院
 【担当授業科目】流通システム論特論・演習
 【研究テーマ】流通における組織間関係に関する研究



福田 康典 教授

FUKUTA Yasunori

研究分野 マーケティング論、市場調査論

【最終学歴】明治大学大学院
 【担当授業科目】市場調査論特論・演習／市場調査論特殊研究・演習
 【研究テーマ】市場における情報の生成と伝播

山崎 喜代宏

博士(経営学)
准教授

YAMAZAKI Kiyohiro

研究分野 競争戦略

【最終学歴】神戸大学大学院
 【担当授業科目】競争戦略論特論A・B・演習
 【研究テーマ】製造企業の持続的競争優位構築の論理の探究

3 経営系列

※ 2025年4月1日時点のものです。今後変更や見直しを行う場合があります。

※ 各教員の研究指導の学生募集の有無については、入学試験学生募集要項公開時の研究指導教員一覧表で確認してください。

■ 経営系列 教員一覧 >>>



富野 貴弘

TOMINO Takahiro

博士(経済学)
教授

研究分野 経営学、生産管理論

【最終学歴】同志社大学大学院
【担当授業科目】生産管理論特論・演習／生産管理論特殊研究・演習
【研究テーマ】ものづくりと時間サイクルに関する研究、高付加価値型ものづくりに関する研究



村田 潔

MURATA Kiyoshi

教授

研究分野 組織情報倫理

【最終学歴】筑波大学大学院
【担当授業科目】経営情報システム論特論・演習／経営情報システム論特殊研究・演習
【研究テーマ】組織情報倫理学



山下 洋史

YAMASHITA Hiroshi

博士(工学)
博士(商学)
教授

研究分野 経営品質科学に関する学際的研究
組織と情報の活性化に関する研究

【最終学歴】早稲田大学大学院
【担当授業科目】情報管理論特論・演習／技術経営特講／情報管理論特殊研究・演習
【研究テーマ】経営品質科学に関する研究



出見世 信之

DEMISE Nobuyuki

博士(商学)
教授

研究分野 企業倫理・CSR・企業統治

【最終学歴】明治大学大学院
【担当授業科目】経営哲学特論・演習／経営哲学特殊研究・演習
【研究テーマ】企業倫理・CSRおよび企業統治に関する国際比較研究



水野 誠

MIZUNO Makoto

博士(経済学)
教授

研究分野 マーケティング・サイエンス、
エージェントベース・モデリング

【最終学歴】東京大学大学院
【担当授業科目】クリエイティブ・ビジネス論特論・演習／クリエイティブ・ビジネス論特殊研究・演習
【研究テーマ】消費者行動のデータ解析およびシミュレーション



西 剛広

NISHI Takahiro

博士(商学)
准教授

研究分野 コーポレート・ガバナンス、経営戦略

【最終学歴】明治大学大学院
【担当授業科目】経営戦略特論
【研究テーマ】コーポレート・ガバナンスが企業のイノベーションに与える影響

4 会計系列

※ 2025年4月1日時点のものです。今後変更や見直しを行う場合があります。

※ 各教員の研究指導の学生募集の有無については、入学試験学生募集要項公開時の研究指導教員一覧表で確認してください。

■ 会計系列 教員一覧 >>>



姚 俊

JUN Yao

博士(経営学)
教授

研究分野 財務会計とマネジメントのハイブリッド分野

【最終学歴】神戸大学大学院博士課程修了
【担当授業科目】財務会計論特論・演習
【研究テーマ】無形資産のマネジメント、測定と報告：社会的サステナビリティと企業会計



千葉 修身

CHIBA Osami

博士(商学)
教授

研究分野 現代ドイツ会計制度の在り方

【最終学歴】明治大学大学院
【担当授業科目】原価計算論特論・演習／ドイツ語経済文献研究／原価計算論特殊研究・演習
【研究テーマ】ドイツ「会計ガバナンス」の動向とEnforcement機能の分析



前田 陽

MAEDA Akira

博士(商学)
教授

研究分野 管理会計

【最終学歴】一橋大学大学院
【担当授業科目】意思決定会計論特論・演習／意思決定会計論特殊研究・演習
【研究テーマ】資本予算及び中期経営計画の策定に係る研究／日本企業における原価管理の研究



加藤 達彦

KATO Tatsuhiko

博士(商学)
教授

研究分野 会計監査の有効性と公会計の
有用性に関する研究

【最終学歴】名古屋大学大学院
【担当授業科目】監査論特論・演習／フランス語経済文献研究／監査論特殊研究・演習
【研究テーマ】ゲーム理論・実験を用いた監査制度の設計



王 志

WANG Zhi

博士(商学)
教授

研究分野 管理会計

【最終学歴】一橋大学大学院
【担当授業科目】経営分析論特論
【研究テーマ】原価低減、収益向上（販売価格）、納期管理および中国企業の管理会計実務に関する研究



山本 昌弘

YAMAMOTO Masahiro

博士(商学)
教授

研究分野 実証会計学

【最終学歴】京都大学大学院
【担当授業科目】国際会計論特論・演習／国際会計論特殊研究・演習
【研究テーマ】M&Aを中心とした会計政策の実証研究



名越 洋子 博士(商学) 教授
NAKOSHI Yoko

研究分野 会計基準研究と事例研究(日本、米国、IFRS)

【最終学歴】東京大学大学院
【担当授業科目】会計情報論特論・演習／会計情報論特殊研究・演習
【研究テーマ】ファイナンスにおける負債・資本会計、連結・企業結合の会計、排出枠と排出量取引



松原 有里 Dr. jur. 教授
MATSUBARA Yuri

研究分野 租税法(含む国際租税法)研究

【最終学歴】ミュンヘン大学大学院
【担当授業科目】租税法特論・演習／租税法特殊研究・演習
【研究テーマ】EU(ドイツ)租税法の研究を中心とした日本との比較法の見地から企業結合税制、租税訴訟制度の研究および租税手続法研究



奈良 沙織 博士(経営学) 教授
NARA Saori

研究分野 企業価値評価

【最終学歴】筑波大学大学院
【担当授業科目】企業評価論特論・演習
【研究テーマ】企業のディスクロージャーとアナリスト

5 金融・証券系列

※ 2025年4月1日時点のものです。今後変更や見直しを行う場合があります。

※ 各教員の研究指導の学生募集の有無については、入学試験学生募集要項公開時の研究指導教員一覧表で確認してください。

■ 金融・証券系列 教員一覧 >>>




小原 英隆 教授
OHARA Hidetaka

研究分野 [NOT ファイナンス]
貨幣社会の哲学・抽象理論

【最終学歴】東京大学大学院
【担当授業科目】金融理論特論・演習
【研究テーマ】[NOT ファイナンス] 貨幣社会の極限的状況の抽象的分析



土屋 陽一 Ph.D 教授
TSUCHIYA Yoichi

研究分野 金融論、経済予測

【最終学歴】ニューヨーク州立大学バッファロー校大学院
【担当授業科目】金融理論特論・演習／金融理論特殊研究・演習
【研究テーマ】経済学における情報と期待形成



伊藤 隆康 博士(経済学) 博士(経営学) 教授
ITO Takayasu

研究分野 中央銀行と金融市場・
金融システムについての実証分析

【最終学歴】筑波大学大学院
【担当授業科目】金融機関論特論・演習／金融機関論特殊研究・演習
【研究テーマ】中央銀行と金融市場、中央銀行の市場との対話、イスラム金融



朝岡 大輔 博士(学術) 准教授
ASAOKA Daisuke

研究分野 コーポレートファイナンス/
コーポレートガバナンス

【最終学歴】東京大学大学院
【担当授業科目】コーポレートファイナンス特論
【研究テーマ】コーポレートファイナンス、コーポレートガバナンス及び企業のアーキテクチャーの研究



野田 顕彦 博士(商学) 教授
NODA Akihiko

研究分野 計量ファイナンス、時系列解析、国際金融論

【最終学歴】慶應義塾大学大学院
【担当授業科目】証券市場論特論・演習／証券市場論特殊研究・演習
【研究テーマ】金融市場における価格形成機能の時変構造に関する研究



三和 裕美子 博士(商学) 教授
MIWA Yumiko

研究分野 機関投資家とコーポレートガバナンス

【最終学歴】大阪市立大学大学院
【担当授業科目】機関投資家論特論・演習／機関投資家論特殊研究・演習
【研究テーマ】機関投資家とコーポレート・ガバナンス、機関投資家のESG(環境、社会、ガバナンス)投資、株主アクティビストの企業への影響に関する研究



太田 塁

OTA Rui

Ph.D. (Economics)
教授研究
分野

経済政策／金融・ファイナンス

【最終学歴】ジョンスホプキンス大学大学院

【担当授業科目】国際金融論特論A・B

【研究テーマ】ニュースの文脈を通じて計測する政策不確実性指数の開発



萩原 統宏

HAGIWARA Motohiro

博士(経済学)
教授研究
分野

企業財務論、証券市場論、資産価格理論

【最終学歴】大阪大学大学院

【担当授業科目】金融取引論特論・演習／金融取引論特殊研究

【研究テーマ】企業財務、資本市場、および投資行動に関する分析

6 保険系列

※ 2025年4月1日時点のものです。今後変更や見直しを行う場合があります。

※ 各教員の研究指導の学生募集の有無については、入学試験学生募集要項公開時の研究指導教員一覧表で確認してください。

■ 保険系列 教員一覧 >>>



中林 真理子

NAKARAIYASHI Mariko

博士(商学)
教授研究
分野

保険・リスクマネジメント

【最終学歴】明治大学大学院

【担当授業科目】保険理論特論・演習／保険論外国文献研究／保険理論特殊研究・演習

【研究テーマ】保険・リスクマネジメント・企業倫理に関する包括的研究



藤井 陽一朗

FUJII Yoichiro

博士(社会経済)
教授研究
分野

意思決定分析の基礎と保険論への応用

【最終学歴】筑波大学大学院

【担当授業科目】損害保険論特論・演習

【研究テーマ】非期待効用理論を用いた保険市場の分析、あいまい性下における保険需要の考察



浅井 義裕

ASAI Yoshihiro

博士(経済学)
教授研究
分野

中小企業金融における保険の役割

【最終学歴】名古屋大学大学院

【担当授業科目】保険リスクマネジメント論特論・演習／保険論外国文献研究

【研究テーマ】中小企業金融と保険・リスクマネジメント／金融教育／事業承継

7 交通系列

※ 2025年4月1日時点のものです。今後変更や見直しを行う場合があります。

※ 各教員の研究指導の学生募集の有無については、入学試験学生募集要項公開時の研究指導教員一覧表で確認してください。

■ 交通系列 教員一覧 >>>



藤井 秀登

FUJII Hideto

博士(商学)
教授

研究分野 交通理論の哲学的基礎と交通政策の規範

【最終学歴】明治大学大学院
【担当授業科目】交通理論特論・演習／交通論外国文献研究／交通理論特殊研究・演習
【研究テーマ】持続可能な交通政策に関する研究



恩田 睦

ONODA Mutsumi

博士(経済学)
准教授

研究分野 近現代交通史、鉄道史、交通と地域振興に関する研究

【最終学歴】立教大学大学院
【担当授業科目】都市・地域交通論特論
【研究テーマ】交通事業の社会経済史的研究



町田 一兵

MACHIDA Ippei

博士(商学)
教授

研究分野 アジア・環太平洋国際交通及び交通・物流政策

【最終学歴】明治大学大学院
【担当授業科目】国際交通論特論・演習
【研究テーマ】アジア・欧米諸国の交通インフラ整備、関連政策、各輸送モードの異なる展開、交通に関連する環境の課題

8 貿易系列

※ 2025年4月1日時点のものです。今後変更や見直しを行う場合があります。

※ 各教員の研究指導の学生募集の有無については、入学試験学生募集要項公開時の研究指導教員一覧表で確認してください。

■ 貿易系列 教員一覧 >>>



所 康弘

TOKORO Yasuhiro

博士(商学)
教授

研究分野 国際貿易、グローバル・サウス論

【最終学歴】明治大学大学院
【担当授業科目】貿易理論特論・演習／貿易理論特殊研究・演習
【研究テーマ】国際貿易とグローバル・サウス／持続可能な貿易(倫理的貿易)



小林 尚朗

KOBAYASHI Naoki

教授

研究分野 世界経済論、貿易政策論、アジア経済論

【最終学歴】明治大学大学院
【担当授業科目】世界経済論特論・演習／同 特殊研究・演習
【研究テーマ】グローバル化下の開発と貿易、東アジア地域協力



篠原 敏彦

SHINOHARA Toshihiko

教授

研究分野 国際ビジネスに関する経営戦略

【最終学歴】明治大学大学院
【担当授業科目】貿易商務論特論・演習／貿易商務論特殊研究・演習
【研究テーマ】日本企業の海外進出活動とそれに伴う諸問題



塩澤 恵理

SHIOZAWA Eri

博士(学術)
教授

研究分野 国際ビジネス・コミュニケーション論

【最終学歴】国際基督教大学大学院
【担当授業科目】国際ビジネス・コミュニケーション論特論・演習／貿易論外国文献研究／国際ビジネス・コミュニケーション論特殊研究・演習
【研究テーマ】国際ビジネス・コミュニケーションの研究



山本 雄一郎

YAMAMOTO Yuichiro

教授

研究分野 国際ビジネス交渉・国際ビジネスコミュニケーション

【最終学歴】シカゴ大学大学院
【担当授業科目】国際ビジネス交渉論特論・演習／国際ビジネス交渉論特殊研究・演習
【研究テーマ】国際ビジネスコミュニケーション